

【別紙】機能要件一覧			
項目	カテゴリ		
1	基本要件	クラウドサービスを利用したシステムであること。 また、クラウドサービスは以下の要件を満たすこと。 ①システムに必要なサーバの設置場所については、物理的所在地が日本国内であること。 ただし、データの保存性や災害対策等からバックアップ用のサーバの設置場所が海外にあることが望ましい場合には、本市と受託者の協議の上、その可否を決定するものとする。 ②クラウドサービスの利用契約に関連して生じる一切の訴訟の提起又は調停の申立てについては、大阪簡易裁判所又は大阪地方裁判所を専属的合意とするものであること。 ③提供するクラウドサービスは、安定した稼働・動作の実績があること。	
2		原則として24時間365日利用可能であること（システムメンテナンス等計画された利用停止期間は除く）。	
3		システム稼働率は、計画メンテナンスの時間帯を除き、99.9%以上であること。	
4		以下のスペックの端末に対応していること。 （1）CPU：インテル Core i3-8100 3.60GHz以上 （2）メモリ：8GB以上 （3）ハードディスク：128GB以上 （4）OS：Windows 10 pro 22H2 64bit版/Windows 11 pro 22H2 64bit版	
5		以下のブラウザのサポートされているバージョンに対応していること。 Google Chrome、Microsoft Edge	
6		特定のブラウザが保有する機能に依存しないこと。また、ブラウザの機能拡張等の操作を要しないこと。	
7	ユーザー登録	メールアドレスもしくは職員番号等個人を識別する情報により、利用可能な職員を認証できること。	
8		ユーザーを個別登録、かつCSVファイルアップロードにて一括登録できること。 また、登録したユーザーについて、常時一覧で確認できること。	
9		ユーザーをCSVファイルアップロードで登録する際にエラーが生じた場合は、アラート表示され、管理者画面上でエラー修正できること。	
10		ユーザー情報を変更する場合、個別変更、かつCSVファイルアップロードにて一括変更できること。	
11		CSVファイルアップロードでユーザー情報を変更した場合、変更が生じたユーザー情報のみ更新され、その他のユーザーには影響しないこと。	
12		登録されたユーザーの一覧において、特定のユーザー情報で検索し、ユーザーの特定ができること。	
13		ユーザーの削除、または無効化ができること。	
14		ユーザーのメールアドレスにアカウント登録の招待リンクを一括送付できること。	
15		招待リンク（URL）の有効期限は5日以上であること。	
16	グループ設定	ユーザーをグループ分けできること。 また、設定したグループについて、常時一覧で確認できること。	
17		ユーザーが所属できるグループ数に上限がないこと。	
18		グループ名に日本語（ひらがな、カタカナ、漢字）が使用できること。	
19	権限設定	ユーザーごとに操作権限の設定が可能であること。	
20		管理者権限はすべての操作権限を包含すること。	
21		独自データ利用機能において、ドキュメント管理にかかる操作権限の設定が可能であること。	
22	会話機能	他のユーザーが閲覧できないプライベートな空間で生成AIと会話ができること。	
23		生成AIとの会話の内容がグループごとに共有できること。	
24		生成AIとの会話履歴は一定期間保持されること。なお、一定期間とは、1年以上とする。	
25		自分が投稿した生成AIとの会話削除できること。また、生成AIからの回答も削除できること。	
26	拡張機能	拡張機能① （セキュリティ機能）	個人情報などのセンシティブ情報を検知し、アラート表示すること。 また、検知された情報を送信するか・送信しないかを選択できること。
27			発注者が独自で指定する禁止ワードを登録でき、送信しないように設定できること。
28		拡張機能② （プロンプトテンプレート機能）	標準で装備されているプロンプトテンプレートが、20種類以上あること。
29			すべてのユーザーがプロンプトテンプレートを開覧・利用できること。
30			ユーザーごとに頻繁に利用するプロンプトをブックマークできること。
31			発注者が独自で作成したプロンプトをテンプレートとして登録できること。
32		拡張機能③ （独自データ利用機能）	発注者が独自で作成したドキュメントをアップロードし、一般的な情報に基づいた回答ではなく、ドキュメント内の情報から回答を生成する機能があること。 上記の機能を利用した回答について、回答を生成する上で根拠としたドキュメントの引用元（データの名称及び記載箇所）が明示されること。
33			複数のドキュメントを一度にアップロードできること。なお、複数とは3ファイル以上とする。
34			登録可能なファイル形式は、txt・Word・Excel・PPT・CSV・PDFとする。また、オフィス統合ソフト「JUST Office」に対応していること。
35			1ファイルあたり、以下の容量のファイルをアップロードできること。 ・Word・JUST Note・Excel・JUST Calc・Textファイル・CSV：2MB以上 ・PowerPoint・JUST Focus・PDF：20MB以上 複数アップロードする場合、容量の合計が以下であること。 ・Word・JUST Note・Excel・JUST Calc・Textファイル・CSV：6MB以上 ・PowerPoint・JUST Focus・PDF：60MB以上
36			アップロードしたドキュメントを削除できること。
37			アップロードしたドキュメントを利用画面上からダウンロードできること。
38			ドキュメントのアップロードについて、トークンは発生しないこと。
39		システム管理	管理者はトークン数の利用状況が常時確認できること。
40	利用トークン数が上限に達する前に管理者に通知が来ること。		
41	利用トークン数が上限に達した場合、ユーザーの利用制限がかかり、追加費用が発生しないこと。		
42	利用トークン数が上限に達し、ユーザーの利用制限がかかった場合でも、過去の会話は閲覧できること。		
43	管理者は組織内の過去の会話履歴を確認できること。なお、過去とは、2か月以上の期間とする。		
44	管理者はセキュリティ機能で検知された情報が確認できること。		
45	ドキュメント管理	独自データ利用機能において、ドキュメントを管理・編集できる操作権限を管理者以外にも付与できること。	
46		IPアドレスに制限をかけられること。	
47	セキュリティ		